

飯田市立竜東中学校

令和4年4月15日

キララだより

No. 1

学校目標「ゆたかさ たしかさ たくましさ」

文責: 小木曾雄亮

新入生 22 名を迎え、53 年目の竜東中学校がスタート



【入学式式辞】

晴れ渡る青空のもと、新しい息吹を吹き込むように、春の暖かな陽ざしがふりそそぎ、希望という新しい芽が膨らむ季節を迎えています。

本日このよき日に、保護者の皆様のご臨席を賜り、令和四年度 飯田市立 竜東中学校 入学式が、挙げてきますことを心より感謝申し上げます。

22 名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんは、今日からこの竜東中学校の立派な生徒です。多くの方々がお祝いをしてきています。中学生としての自覚を持ち、一步一步自分らしく歩みを進めていきましょう。

本校は、今年度、53 年目を迎える歴史と伝統のある学校です。この学び舎で、学習し、活動できることは、とても幸せなことです。これまで卒業された先輩方の努力と、地域の方々のあたたかな支え、保護者の皆様の深い愛情に、一人一人が感謝するとともに、22 名の新入生の皆さんが、協力し、共働し、切磋琢磨する姿を示すことで、この歴史と伝統を繋いでいきましょう。結果を心配して遠慮したりせず、伸び伸びと笑顔で学校生活を送って欲しいと願っています。

次に、2, 3 年生の皆さん、進級おめでとうございます。ここで、一学期始業式を兼ね、全校の皆さんに向けて、私の思いと願いを話します。皆さんは、自分自身で決めて行動したり、取り組んでいることはありますか。私たちは、生まれてしばらくは、親や家族が面倒や世話をしてくれますが、やがて自分の事は自分で決めて生活するようになります。「自立する」ということです。自立した生活には、自分で考えて自分で決めるという自由で楽しい側面と、自分で決めたことに対して責任を持つという厳しい側面があります。

中学生の3年間は、言わば、将来への自立に向けた練習段階です。すべてを自分で決めるわけにはありませんが、徐々に自分で決めて、自分でその責任を果たしていくのです。例えば、部活動や生徒会活動、家庭学習、新しい友達関係などです。ほとんどが初めてのことで失敗やうまくいかないこともあります。特に中学生は、発達や成長の違いもあり、うまく出来ずにいると、なぜ自分だけが出来ないのかと自分を責めて不安を抱え込んだり、逆に周りの人を責めて、不安な気持ちをごまかそうとしたりします。失敗や違いは、恥ずかしいことでも隠すことでもありません。中学生にとって、失敗は当たり前なこと、自立のための重要な学習なのです。

新入生22名を迎え、71名の全校生徒の皆さん、中学は、自立に向けた自分づくり・自己実現の場であり、お互いが失敗しながら学習し、助け合い協力しながら成長する時期であることを忘れず生活していきましょう。このことを学校生活の基礎とすることで、私が願う「笑顔で元気な学校」「安心・安全な学校」「主体性を育む学校」が実現できていると思っています。

結びに、保護者の皆様、本日は、お子さまのご入学、誠におめでとうございます。お子様の晴れやかな姿を前にして感慨もひとしおのことと存じます。コロナ禍での学校生活には、活動など制限もありますが、私たち教職員一同、生徒の限りない可能性を信じ、見出し、伸ばすことに努力を惜みず、子どもたちの自立に向けた指導・支援に努力してまいります。どうか、子どもたちには、中学生として「自己決定する機会」を、ご家庭でも意識し、失敗しても時には見守り、時には励ましながらか、更なる成長を共に喜び合えることを大事にしたいと思っていますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

新入生諸君の多い中学校生活と、保護者の皆さまのご健勝を祈念し、式辞とさせていただきます。

飯田市立竜東中学校長 持田 貴康

【新入生歓迎の言葉】

温かい日差しに包まれ、桜の花が咲き始める季節となりました。春の訪れを感じる良き日にこの竜東中学校に入学された22名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。私達在校生一同、心から歓迎いたします。

皆さんは今、どのような気持ちで式に臨んでいるのでしょうか。これから始まる中学校生活を前に夢や希望を持っていると同時に不安や悩み・心細さを背負っているのではないかと思います。私達も入学してくる頃、同じような気持ちを抱えていました。

しかし、そんな心配は不要だと、今なら自信をもって言えます。きっと、ほとんどの人が不安に思っている中、勇気を出して自ら話しかけることで相手も安心し、和やかな雰囲気が作れるのではないのでしょうか。なので皆さんには積極的に話しかけることをおすすめします。

中学校では小学校と異なる点がいくつかあります。

まずは勉強です。授業によって先生が変わっていくのでそれぞれ特色のある授業が受けられます。そして定期的にテストがあります。不安であると思いますが、授業に真剣に取り組んでいけば、自分の力を発揮できます。

次に部活動です。どの部活も学年を越えた強い繋がりができるので絆が深まり、自身の成長にも繋がっていきます。また、これらの行事で全校、または学年との絆も深まります。どれも大変ではありますが、やりきった達成感とともにいい思い出になります。

今日から始まるこのメンバーでの新生活。これらのことを通して、全校での絆を深めて全校で団結し、1・2・3年生皆でよりよい学校を作っていきましょう。

在校生代表 桑原 百花

【新入生代表挨拶】

本日よりぼくたち22名は、伝統ある竜東中学校の一員となりました。これから新しく中学校生活が始まり、初めてのことばかりなので不安に思うこともあります。しかし、校長先生をはじめ来賓の皆様方、先輩方からたくさんの励ましの言葉をいただき、安心することができました。

ぼくは中学校に入学するにあたり、三つの目標を立てました。一つ目は学習を頑張ることです。中学校では教科が増え難しくなるのでしっかり理解できるよう、日々の復習を欠かさずやりたいです。

二つ目は部活動を頑張ることです。まだどの部活動に入るか決めていませんが先輩方の姿をお手本に日々努力を続けたいと思います。

三つめは清掃をしっかりやることです。清掃は竜東中学校の宝なので、学校をすみずみまできれいにし、自分の心も磨いていきたいです。

この三つの目標が達成できるように励んでいきたいです。皆さんからいただいた言葉を胸に刻み、竜東中学校の生徒としての誇りをもって、中学校生活を送ります。

新入生代表 平沢 真宗

【保護者代表挨拶】

コロナの落ち着きが見えず色々対策が大変な中、子供達の新たな門出に際し、このような温かい入学式を挙げていただき感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

海外では戦争で、学校生活を奪われている子供達がいる中、安心して中学生を送れることへの感謝を忘れず、さまざまな経験を重ね、成長して行ってほしいと思います。

これから始まる学校生活において、教職員の皆様、在校生の皆様にはいろんな場面での指導、お力添えをお願いすることとなります。時には失礼もあろうかと思いますが、温かい気持ちで助けていただければ幸いです。

宜しく願い申し上げます。

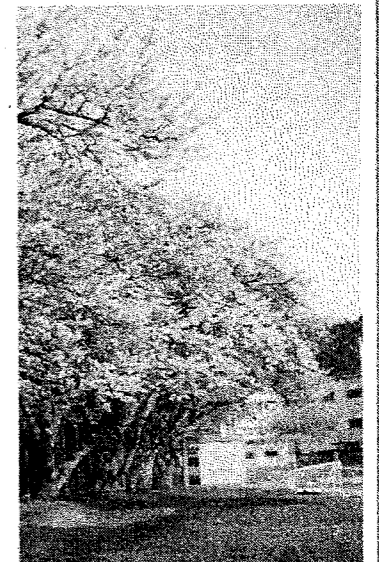
簡単ではありますが、保護者代表の挨拶とさせていただきます。

保護者代表 一 英明



新任職員紹介
今年度より、学校長を含む6名の職員がお世話になっています。

校長 持田 貴康
教務主任 小木曾雄亮
1年担任 平沢 暁
養護 今泉 瞳
家庭科 福澤都喜子
事務 太田 尚子



令和4年度職員組織

校 長	持田 貴康		
教 頭	野竹 国雄		
教務主任	小木曾 雄亮	副教務・生徒指導主事	久保田 剛史
研究主任	平沢 暁	進路指導主事	牧 真美
特別支援教育コーディネーター	牧 真美	教育相談コーディネーター	野竹 国雄
保健主事	今泉 瞳	P T A ・ 同窓会	小木曾 雄亮
学級担任	1年	正	平沢 暁 (学年主任)
		副	平澤 玲子 ・ 坂倉 正人 (飯田東中兼務 木・金曜日)
	2年	正	沖村 泰斗 (学年主任)
		副	久保田 剛史 ・ 小木曾 雄亮
	3年	正	小澤 未来 (学年主任)
		副	牧 真美
	オープン	A	平澤 玲子
		B	久保田 剛史
校内中間教室「きらら」	江口 正浩		
技術専科 (金曜日勤務)	牧 友博 (飯田東中本務)		
家庭科専科 (金曜日勤務)	福澤 都喜子 (飯田東中本務)		
養護教諭	今泉 瞳	学校司書	及川 律子
事務職員 (主査)	太田 尚子	用務員	小池 和彦
教育支援指導主事 (人間関係づくり)	村松 真智子 (竜東中校区・遠山中校区兼務)		
ALT (月曜隔週勤務) (火曜隔週勤務)	レイシィ エイムズ (竜東中本務) キマシ ヒル (座光寺小本務)		
スクールサポートスタッフ	江口 正浩 (兼務)		
スクールカウンセラー	原 博子		
学校医	伊藤 朝樹 (内科) 今村 亮祐 (歯科)	堀口 茂俊 (耳鼻科) 大原 竜一 (薬剤師)	甘利 富士夫 (眼科)

学校からのお知らせとお願い

◇竜東中学校では、悩みや心配事をいつでも相談できるように、保健室と校長室を「相談窓口」として受け付けています。また、ご意見等について担任をはじめ、校長、教頭を含む教職員に気軽にお声がけください。

◇新型コロナウイルス感染症拡大予防に関して以下のことに重点的に取り組んでいます。

- ①教室の換気 ②朝の健康観察 ③手洗いや手指消毒 ④給食時の黙食
- ⑤手が触れるものや場所のアルコール消毒 ⑥授業でのガイドラインの遵守
- ⑦休校時の個人PC持ち帰りの準備、日常活動の基本的なコロナ対策

※ご家庭でも、登校前の検温と健康チェックシートの記入をお願いします。発熱があったり、体調がすぐれなかったりするときは無理せず家庭で体調を整えてください。心配なことがある場合は、学校へ連絡をください。